

# 環境公共政策論

Theory of Environmental Public Policies

政策・計画決定のプロセス2

平成26年7月16日

土木・環境工学科 5学期

教授 屋井鉄雄

## 講義の内容

### 環境政策

- 1: 地球温暖化対策と地域計画の方向
- 2: 土木事業と地域公共政策
- 3: 環境公共政策の全体像(環境政策と都市環境政策)

### 環境ディレンマ

- 1: 基本構図とゲーム論
- 2: ディレンマ解消の方策

### 選好・効用・集団決定

- 1: 選好と効用の考え方
- 2: 効用理論の展開(ランダム効用理論)
- 3: 社会的決定の理論(投票)

### 環境公共政策の実現

- 1: 手続きの理論
- 2: 政策・計画決定のプロセス
- 3: 住民参加とPI
- 4: 政策・計画策定の実践

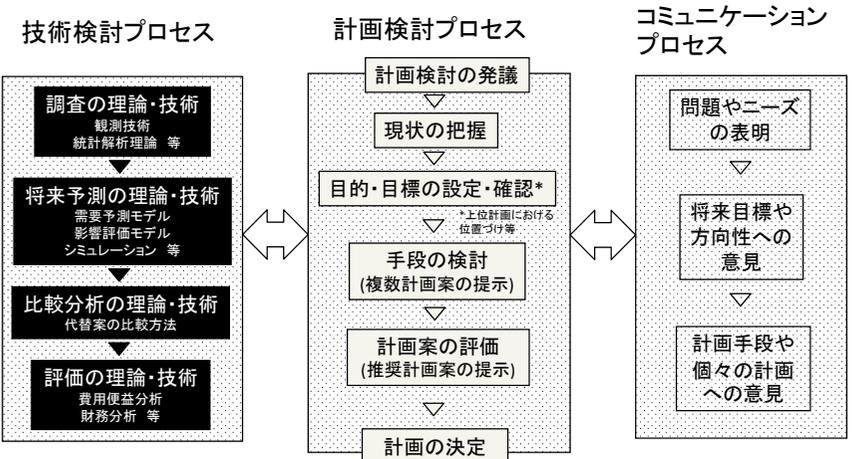
## 前週までの講義

- 地球温暖化対策における国家や個人の取り組み、地域単位での取り組みの必要性を学んだ
- 環境公共政策に深く関わる「地域計画」や「交通計画」の基礎を学んだ
- 環境ディレンマ(個人と社会)について学んだ
- 期待効用、プロスペクト、ランダム効用など個人の効用理論を学んだ
- 集団での決め方、選好の集計の仕方(投票の理論と限界)を学んだ
- 手続き理論の基礎(決める前のありかた、投票とは異なる考え方等)を学んだ
- 今回は、実際の環境政策・計画づくりの手続きの全体像を学んだ
- ⇒今回は実際の法定手続き等の概要を学ぶ



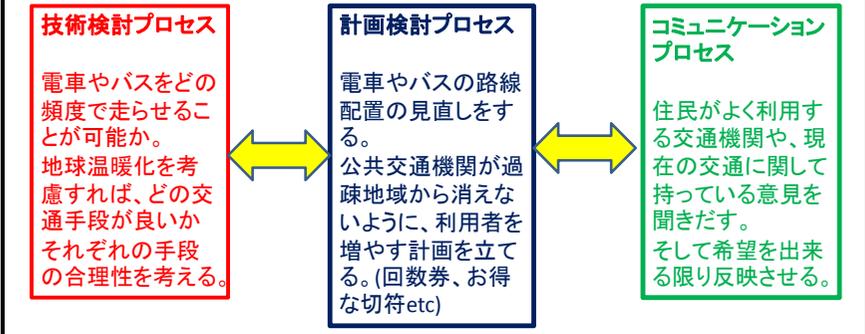
サンディエゴ都市圏(米国)における地域交通計画の改定プロセス(2012-2014)

## 宿題: 3つの並行プロセスの具体的な例を作る



# 過疎地域での公共交通利用促進計画

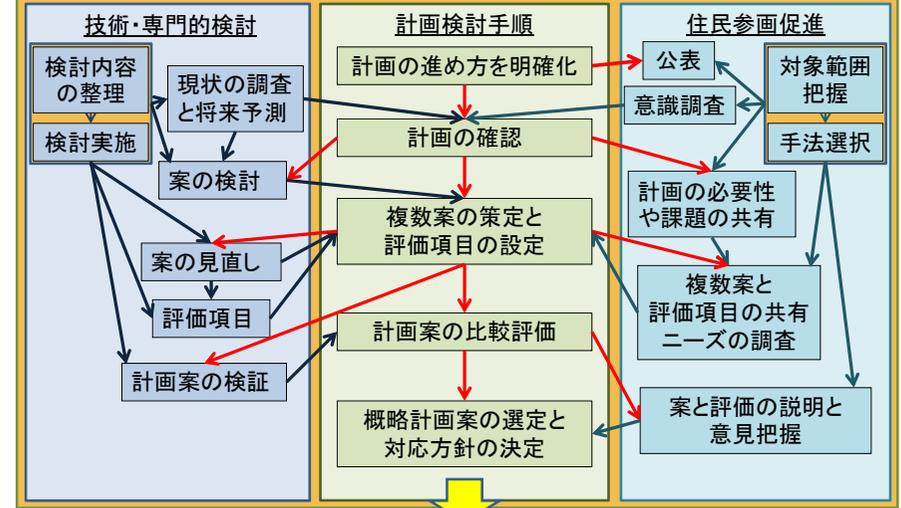
## 計画主体



利便性・経済性の高い公共交通の実現を目指す。

## 自転車利用推進計画

### 違法駐輪対策における三つの計画策定プロセス



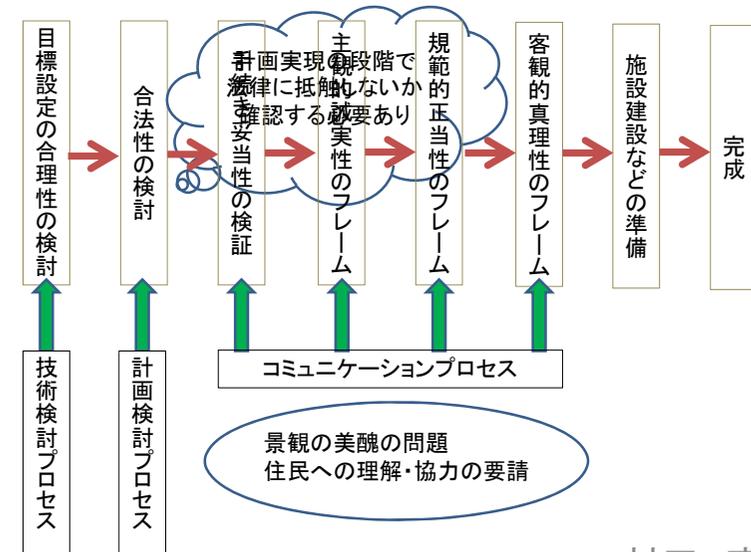
詳細な計画案の作成や手続き、実施など

# 緩行鉄道網の普及に関する提案

東京工業大学 土木・環境工学科3年 丸山聖矢 (12\_13703)



# 違法駐輪対策における計画プロセス



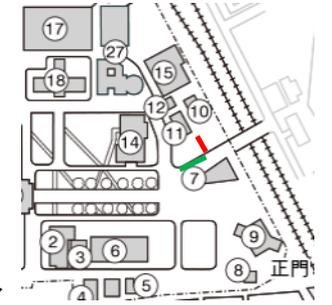


# 放置禁止区域への駐輪

- **技術検討プロセス**
  - 駐輪禁止施設付近には多くの違法駐輪が見受けられる。違法駐輪は撤去が必要なほど多発しているのか？
  - 自転車にロックをかけるという対策は本当に有効なのか？ (調査、代替案の検討)
- **計画検討プロセス**
  - やむおえない場合はどうするのか
  - 実施時間帯や範囲などはどうするのか？ (撤去後の検討、計画案の評価)
  - 撤去後にまた違法駐輪スペースが広がる
- **コミュニケーションプロセス**
  - 周りに商業施設の影響は考えられているか？ (計画を実施することで客足が遠ざからないか)
  - 自転車を利用する近隣住民はどう考えているのか？ (計画や手段への意見)

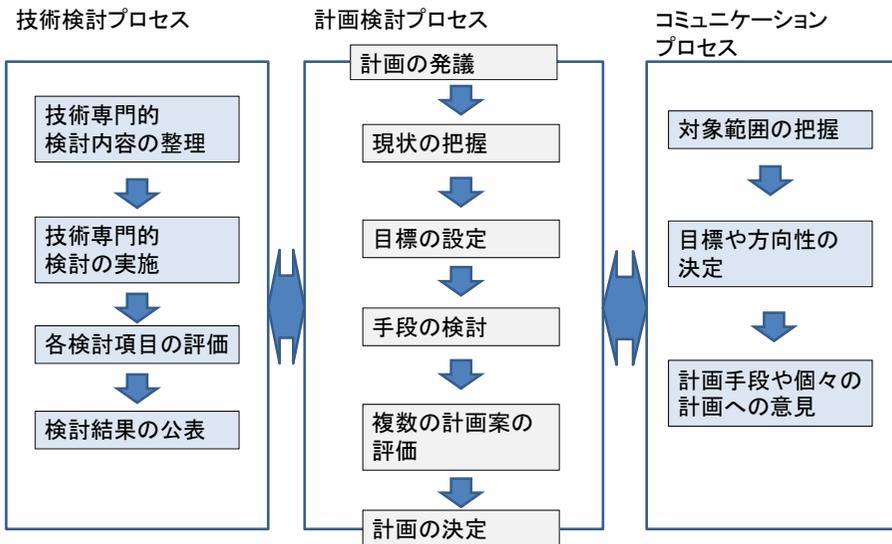


# 東工大図書館付近の違法駐輪対策

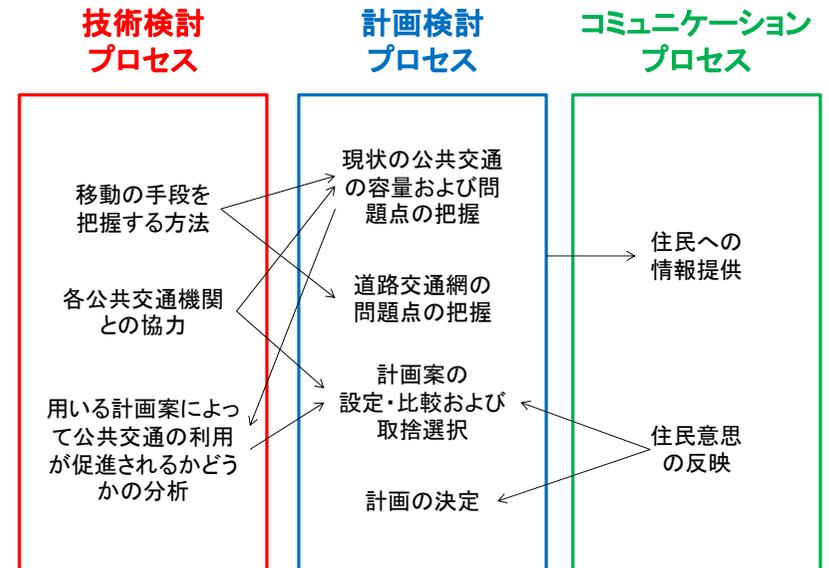


- ① 技術検討プロセス**
  - 図書館付近には駐輪場がなく、違法駐輪が多い。図の緑の線は自動車も通り、規制されているが、赤線付近では規制がない。
- ② 計画検討プロセス**
  - 赤線付近はサークル棟の近くで、移動にはよく使われている。駐輪の際は情報棟の近く(図中の⑥)を使うように規制。
- ③ コミュニケーションプロセス**
  - 違法駐輪の減少。仮に違法駐輪があれば撤去する。
  - サークル棟へ続く通路が広くなり、心地よく移動が可能となる。

## ★ ムクドリの鳥糞害対策



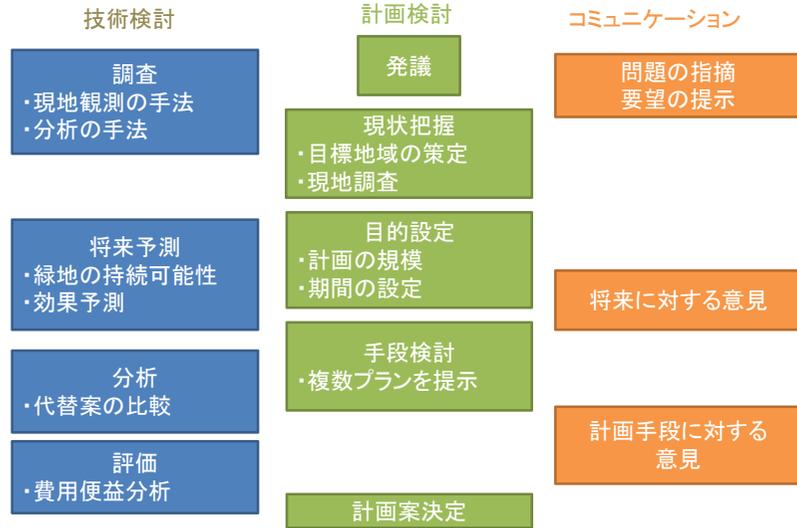
## 公共交通利用促進計画





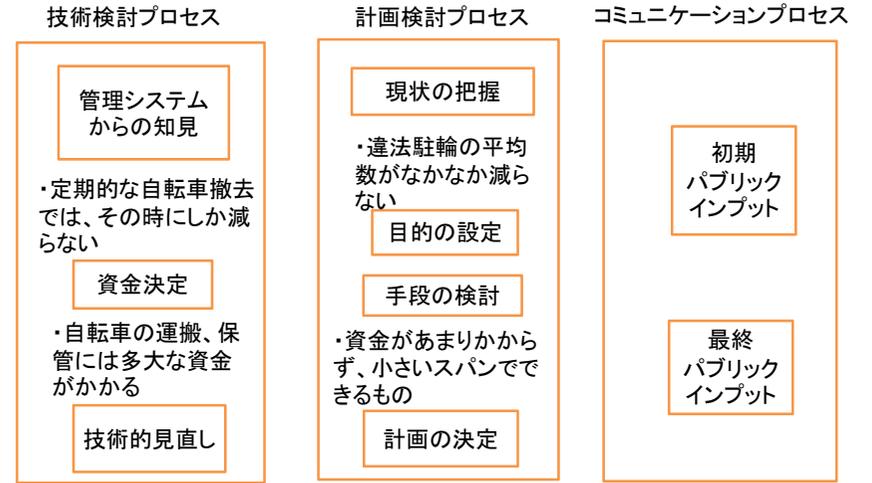
# 計画プロセスの設計

環境公共政策論  
12\_00043 愛甲聡美



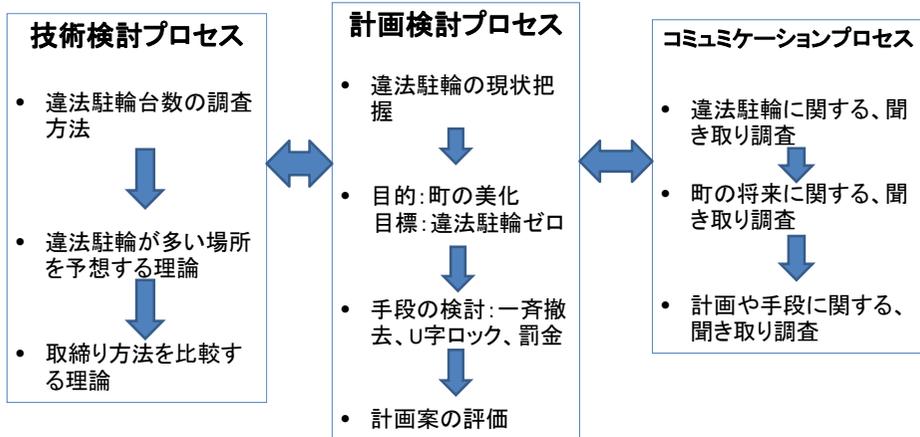
12\_12879の藤本隼史

# 違法駐輪対策の計画プロセス



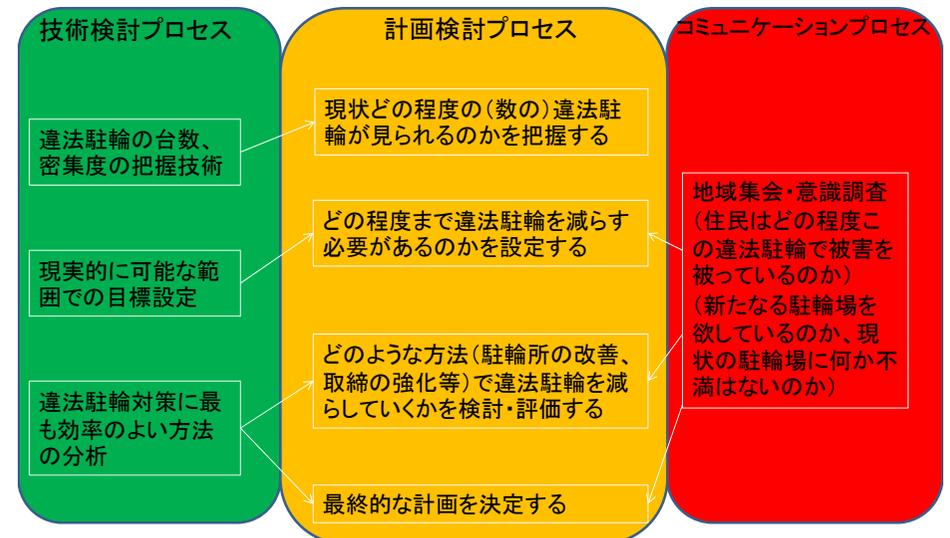
# 違法駐輪対策

12\_16274  
渡辺春樹



# 自転車の違法駐輪対策

12\_08949  
竹内傑





# バスロータリーでの駐車について

有田勇貴(12-00617)

一般の車がロータリーの中にあるバスの停留所に数多く駐車している。  
一般の車専用の場所をバスやタクシーの乗り場以外に作ることを計画する。

## 技術検討プロセス

ロータリーの駐車はバスやタクシーを妨げるほど多いのか。

送迎の車専用の場所を作ることで、駐車がバスやタクシーを妨げることがなくなるのか。

## 計画検討プロセス

送迎の車専用の場所を作る工事の間、ロータリーを通る車両に与える影響をどうするか。

送迎の車専用の場所は確保できるのか。

## コミュニケーションプロセス

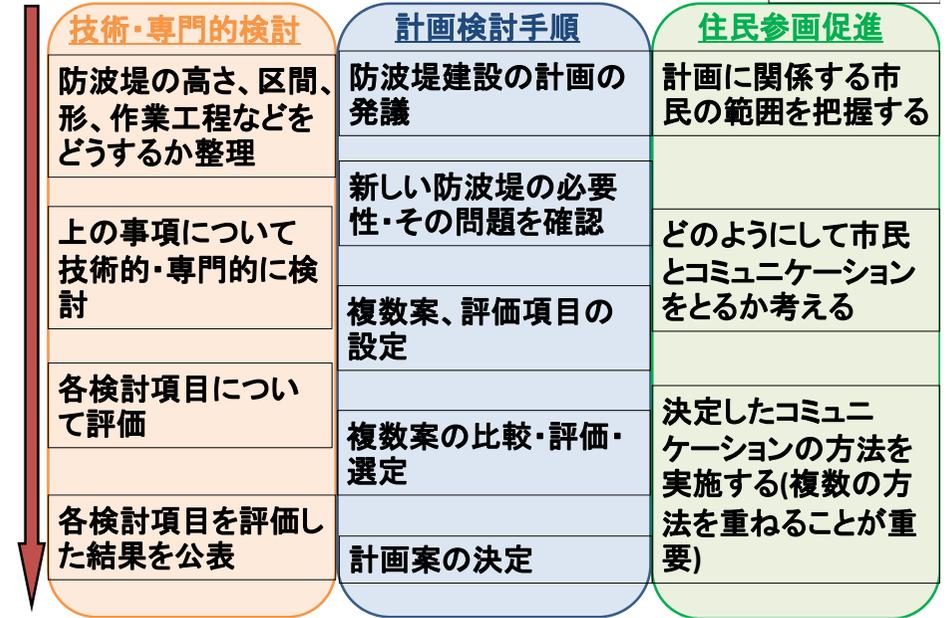
送迎の車専用の場所から駅までの距離が遠いという意見がでないか。

住民の反対がでないか



# 防波堤の計画策定プロセス

12\_03515  
押元 啓介



# 計画プロセスについて

学籍番号12B02556  
遠藤 雄大

## 1) 技術検討プロセス

- コミュニケーションバスやLRTなどの導入

## 2) 計画検討プロセス

- 地域に密着した小規模公共交通システムの検討
- 海外事例から、導入した際の効用予測
- LRT導入の際の利用者数予測

## 3) コミュニケーションプロセス

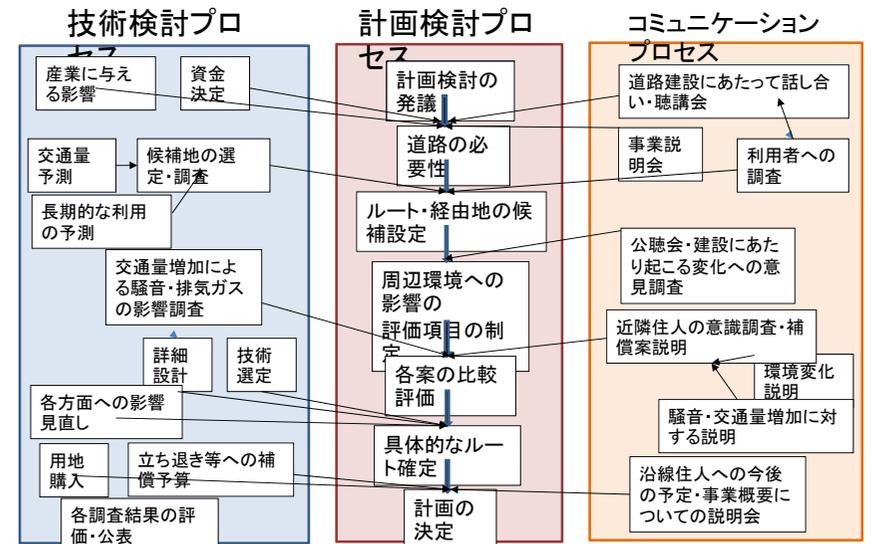
- 地方自治体と協議し、交通体系や経路の決定、再編
- 地域住民の需要調査

MOI



# 高速道路建設における3つの並行プロセス

慶応義塾大学 大塚頌子





# 世田谷線利用促進計画



## 技術検討プロセス

現状の平均時速

18.0km/h

→ **スピードアップ!**

## 計画検討プロセス

・沿線の観光地をアピール



⇒ポロ市以外の宣伝

・ポイント制度の導入  
⇒「せたまる」の制度を復活

## コミュニケーションプロセス

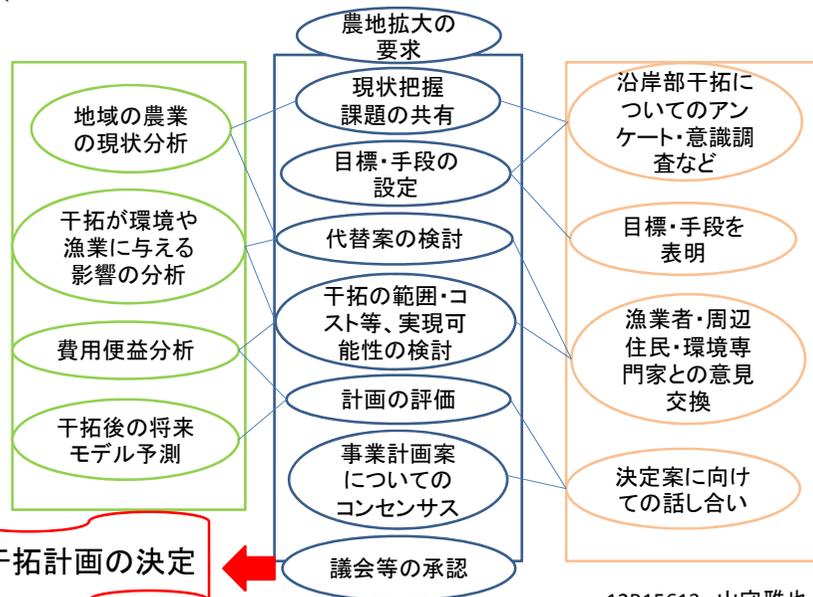
・新たなポイント制度の透明化

⇒東急各線で告知

・沿線施設との協力  
⇒割引などの協賛



## 沿岸部の農地造成のための干拓計画の流れ

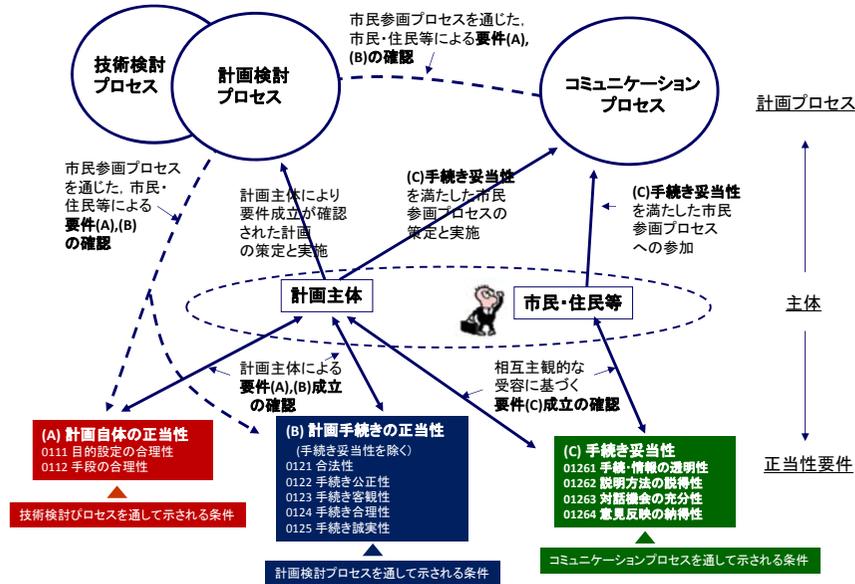


## 本日の講義の言葉

- 計画の体系と計画手続き
- 上位計画とその類型、類型と共有概念
- 地域計画の持続性アセスメント
- 構想段階の計画策定手続き
- 都市計画決定の手続き
- 環境影響評価の手続き
- 配慮書の手続き

# 計画確定行為における要件確認手順

市民や住民は如何にして条件が整っていることを確認できるか



# 講義の内容

## 環境政策

- 1: 地球温暖化対策と地域計画の方向
- 2: 土木事業と地域公共政策
- 3: 環境公共政策の全体像(環境政策と都市環境政策)

## 環境ディレンマ

- 1: 基本構図とゲーム論
- 2: ディレンマ解消の方策

## 選好・効用・集団決定

- 1: 選好と効用の考え方
- 2: 効用理論の展開(ランダム効用理論)
- 3: 社会的決定の理論(投票)

## 環境公共政策の実現

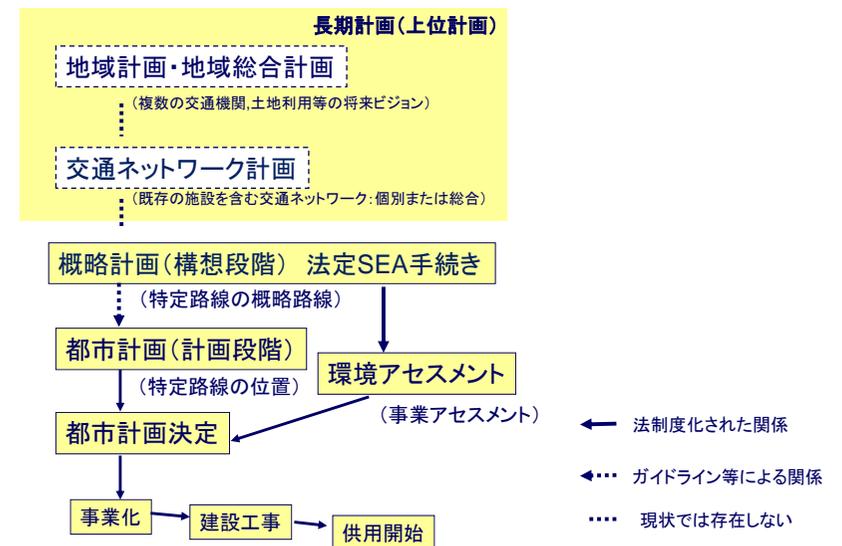
- 1: 手続きの理論
- 2: 政策・計画決定のプロセス
- 3: 住民参加とPI
- 4: 政策・計画策定の実践

環境公共政策論

# 各段階での計画手続きの構成例

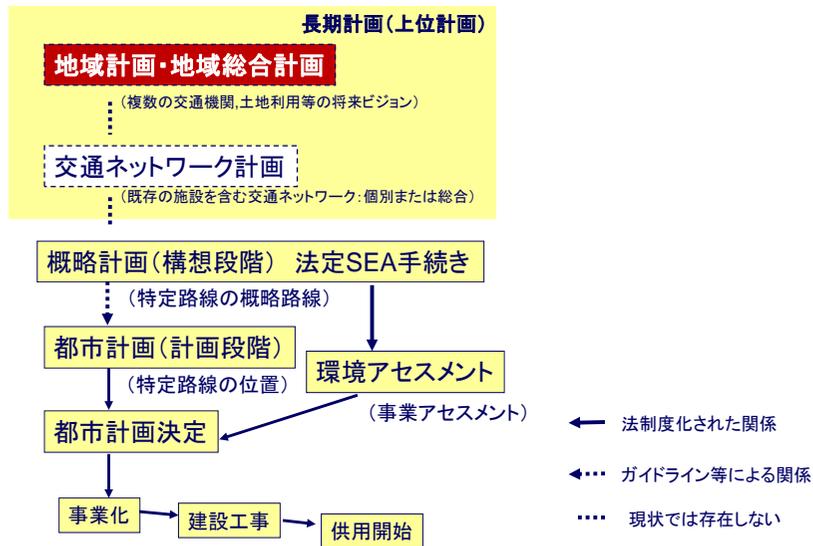
# 上位計画から事業段階までの概念的な結びつき

我が国の鉄道計画や道路計画等の概念的な全体像

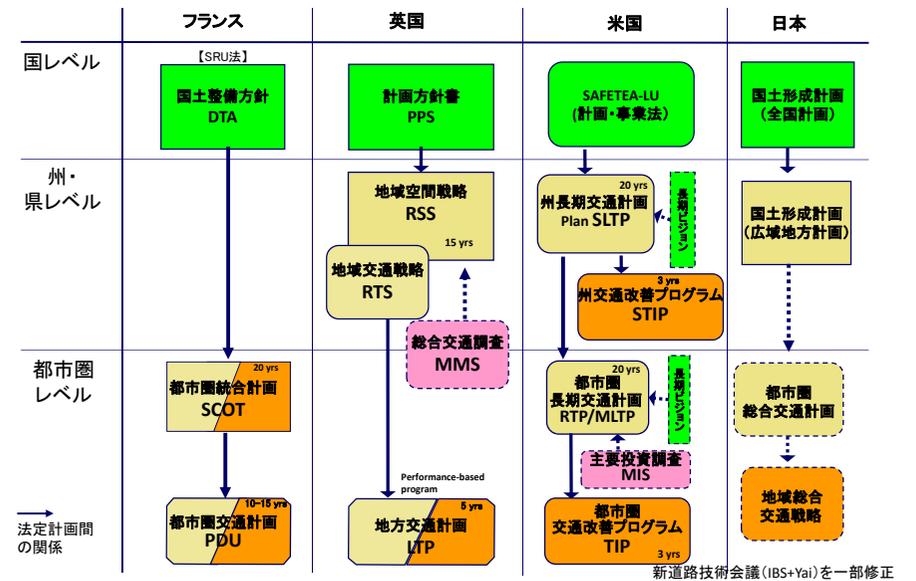
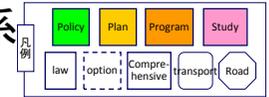


# 上位計画から事業段階までの概念的な結びつき

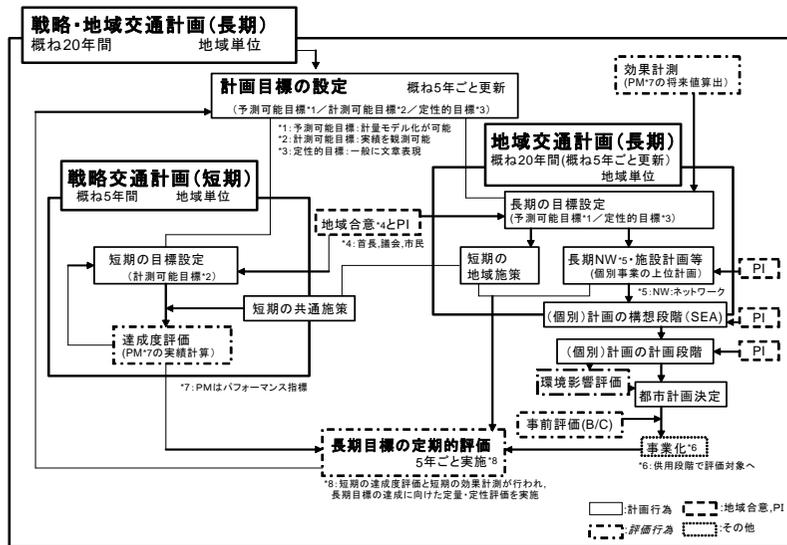
我が国の鉄道計画や道路計画等の概念的な全体像



# 参考: 各国の地域・都市圏計画の体系 (交通計画を中心に)



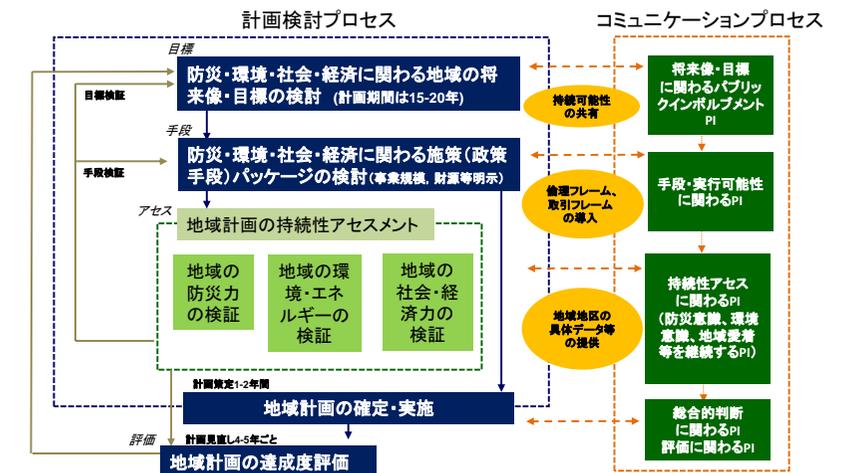
# 短期と長期を併せ持つ地域交通計画の図



戦略計画を内包する計画体系の考え方の例(地域単位型)

# 持続性アセスを含む地域計画の体系

・防災, 環境, 社会, 経済に関わる地域の将来計画を立て, 定期的に見直す  
 ・見直しに際して市民や住民の意見を踏まえる必要  
 ・計画を策定(見直し)する際, 防災, 環境・エネルギー, 社会・経済の各面から計画内容を評価



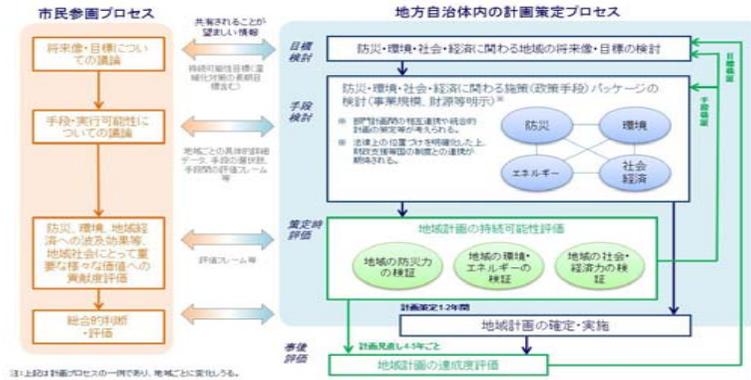
【土木学会土木計画学研究会環境地域社会資本検討小委員会・都市計画学会復興特別委員会社会システム部会交通インフラG資料より】

(第1,2週に登場した図面の再掲)

# 地球温暖化対策の選択肢の原案について

2013年以降の対策・施策に関する報告書 中央環境審議会 地球環境部会(2012年6月)

- ・低炭素型地域づくりを進めるためには、まず、**長期を見据えた魅力ある地域の将来像を地域で共有**することが重要であり、同時に**継続的・安定的に取り組めるような財源**とそれを裏付けるための**制度設計**、担い手となる人材の育成が必要である。
- ・また、部門間の矛盾解消、相乗効果の確保のため、**防災・環境・エネルギー・社会・経済等の関連分野を横断的に結び付ける計画策定**及び統合的に実施するための**仕組みを法的に構築**することも含め検討が必要である。
- ・計画策定に当たっては、ある分野の対策・施策を多様な側面から評価する**持続可能性評価**を組み込み、**パブリックインボルブメント(市民参画)**を強化して計画の実効性を高めることが重要である。



# 上位計画の特徴からみた計画の型式

- ・最終絵姿提示型(空間利用のマスタープラン)
- ・事業明示型(個々の事業名を示す)
- ・優先順位・整備時期明示型(重点整備, 短期~長期等)
- ・投資規模明示型(不足分を論点とする)
- ・理念・ビジョン型
- ・ガイドライン型
- ・基本事項確定型(大綱型)
- ・目標共有・プロセス重視型(市民参画型の計画づくり)
- ・数値目標設定型(個々の手段を明示しない)
- ・行政指針型(内部効計画)



...一般に、上位計画は複数の要素を併せ持つことが多い

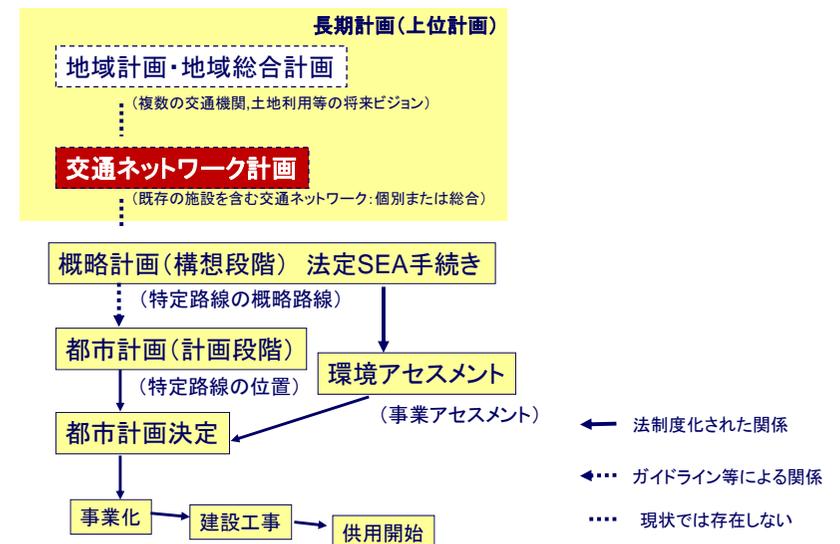
# 上位計画の類型と共有を目指す概念

環境ディレンマの解消のため利他性や公共心を考える際の視点

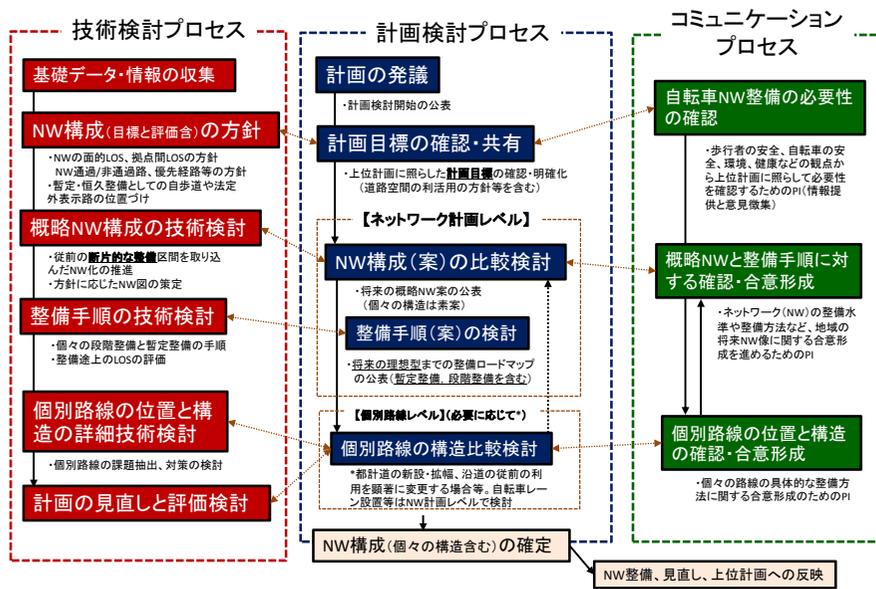
- ①長期時間概念:** 将来の人々や将来地域社会の課題を共有  
→優先順位・整備時期明示型(重点整備, 短期~長期等)  
長期の理念・ビジョン型
- ②広域空間概念:** 他地区の人々や広域社会の課題を共有  
→最終絵姿提示型(空間利用のマスタープラン)  
ネットワーク・事業明示型(個々の事業名を示す)
- ③文化歴史概念:** 過去の人々の成した文化・歴史・伝統等を共有
- ④対話機会概念:** 現在の人々とコミュニケーション機会を共有し、  
ソーシャルキャピタルを形成  
→目標共有・プロセス重視型(市民参画型の計画づくり)
- ⑤その他: 投資効果概念:**  
投資の幅広い効果や費用に関わる課題を共有  
→投資規模明示型(不足分を論点とする)  
数値目標設定型(個々の手段を明示しない)

# 上位計画から事業段階までの概念的な結びつき

我が国の鉄道計画や道路計画等の概念的な全体像

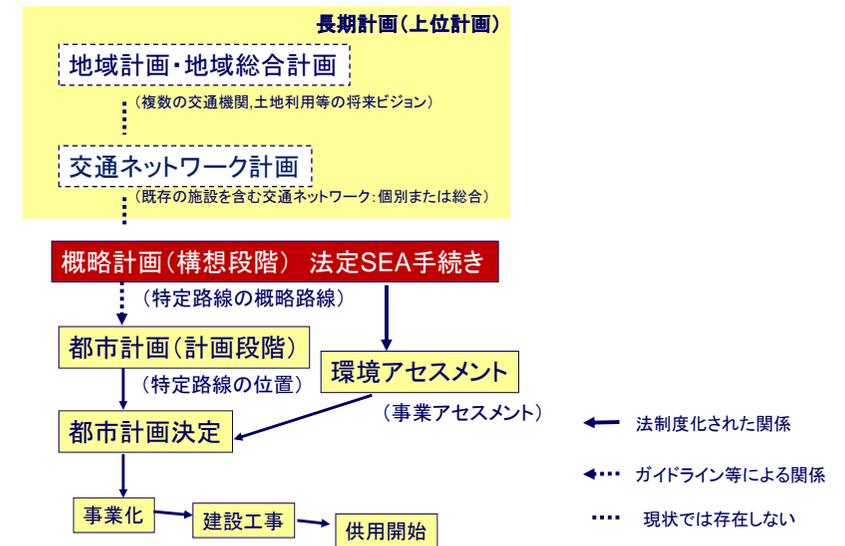


# 自転車ネットワーク計画策定手続きの全体図

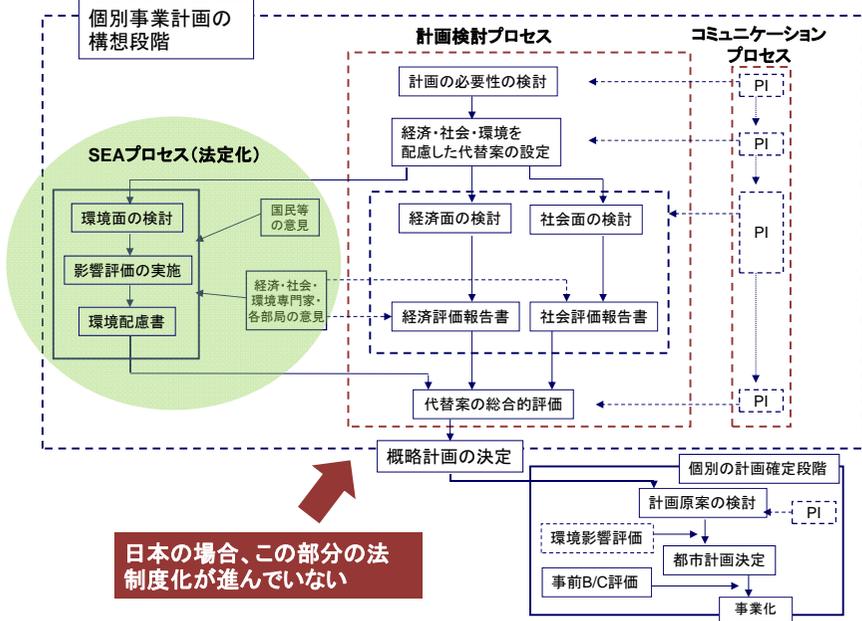


# 上位計画から事業段階までの概念的な結びつき

我が国の鉄道計画や道路計画等の概念的な全体像

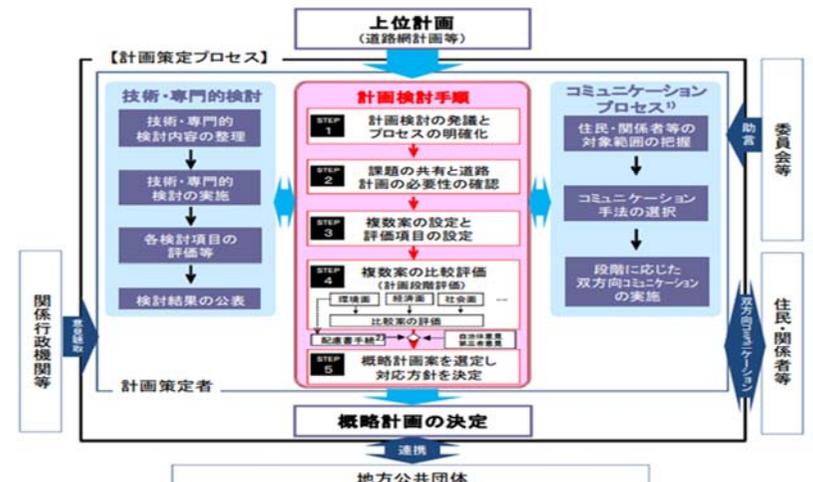


# SEAを内包する構想段階の計画策定プロセスの考え方



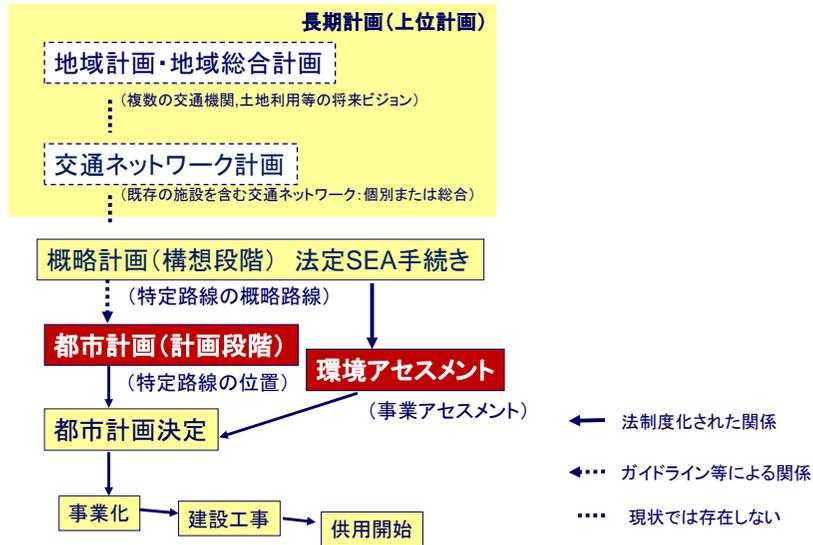
# 構想段階における道路計画策定プロセス

ガイドライン(国土交通省道路局、2013.7)



# 上位計画から事業段階までの概念的な結びつき

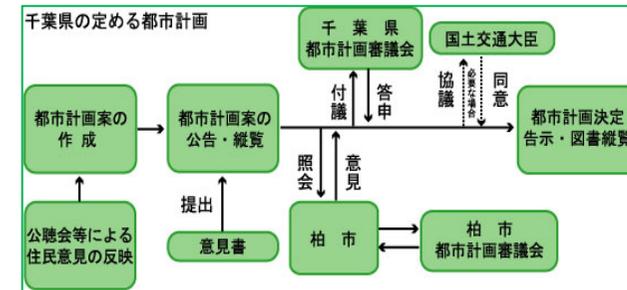
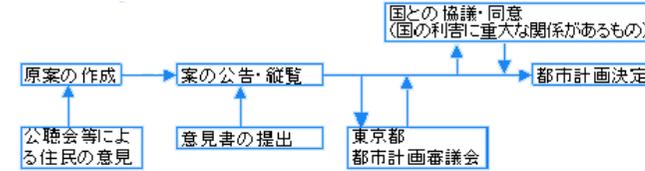
我が国の鉄道計画や道路計画等の概念的な全体像



# 参考: 都道府県の定める都市計画の手続き

(都市計画区域の線引き, 一般国道, 高速道路など)

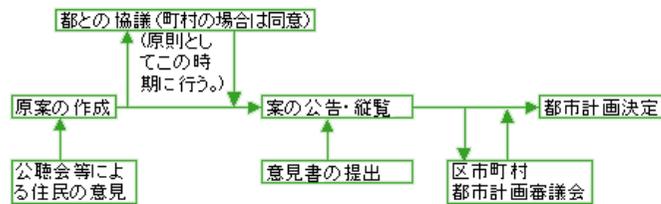
## 東京都が定める都市計画の決定手続



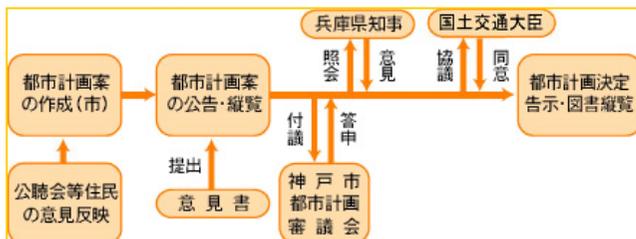
(東京都および千葉県柏市HPより)

# 参考: 市町村の定める都市計画の手続き

## 東京都の区市町村が定める都市計画の決定手続

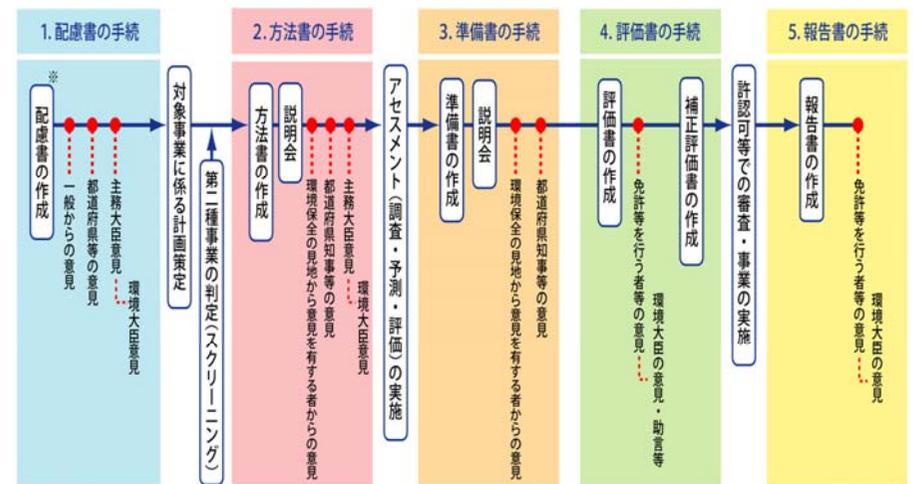


## 市町村が定める都市計画等の手続き



(東京都および神戸市HPより)

# 環境影響評価の手続き



※配慮書の手続については、第2種事業では事業者が任意に実施する。

環境省HP資料より

## 本日の講義内容

- 計画の体系と計画手続き
- 上位計画とその類型、類型と共有概念
- 地域計画の持続性アセスメント
- 構想段階の計画策定手続き
- 都市計画決定の手続き
- 環境影響評価の手続き(配慮書含む)